

「大里小・中学校の史跡の活用の取組」

1 学校名 三島村立大里小・中学校

2 学年・人数 中学生4人

3 日時・場所

(1) 学習会等の日時・場所

2月4日(火) 2,3校時 史跡巡り

(中1:1人, 中2:3人) 大里地区内

(2) 発表の日時・場所

2月10日(月) 3校時 1,2年教室

4 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について

(1) 瑞鳳山清月寺(慶長年間16世紀後半～明治3年)

現在、黒島に寺は存在しないが、昔は一つ存在しており、その和尚の墓が大里遺跡と大墓遺跡に存在する。初代と二代目の墓は、大里遺跡に並んでいる。その後明治3年の十二代目まで続き廃寺となる、その歴代和尚の墓は大墓遺跡に存在する。なお、各和尚の墓は、大墓遺跡の中で、石蓋式の背の低い墓が多い中で、立派な縦型の墓石や円柱状の墓石でできており、その立派さが際立っている。

(2) 不動明王

中里の県道沿いにあり、入口には、花を生けるように竹が両サイドにさしてある。そこから上を見上げると巨大な岩が見える。道路脇から階段と坂道を登り近づいて岩を見ると真ん中付近に「不動明王」と大きく書かれている。海で漁をしたり、片泊や大里それぞれに向かったりするとき不動明王に来てあいさつやお祈りをしてから向かうということを昔から行ってきたとされている。

(3) 平家の墓及びスサノオ大神

県道沿い赤鼻に下る交差点の入口左側に位置している。平家の墓は、県道ができる前は、その道路の場所に位置していたが、道路建設のために移動し、現在の位置に移されている。1185年壇ノ浦の戦いで敗れた平氏は、長崎沖から、天草、出水、甕島、阿久根、樋脇、枕崎へと逃れていった。枕崎に着いた一団は、沖合のはるか沖に見える黒島を安住の地にしようと舟をこぎ平家の城に着いたようである。その中の一部が、中里へと移り住むようになった。墓は、戦死者や病死者の墓である。

スサノオ大神は、海の神様とされ、分家を黒尾大明神の横に置く。毎年、このスサノオ大神や浜戸大神から神様を連れて大里生活センターの2階で浦祭りを開き、神様に捧げた御神酒を分けて頂き祝宴をする。

(3) 冠大神

大里の峻峰にあり、冠峯という。神社は、この山の上の岩石の下に土地を削って石垣を築き建立されている。板屋朱塗りの小社である。三つ並んでいて、中央に冠大神、左右を太郎坊、次郎坊という。毎年、島を離れる中学3年生は、この冠大神の周囲の木に白い旗を掲げる。

5 保存会や地域との連携の具体

これまで、中学生の中で大里遺跡の発掘調査に参加した生徒は1人しかおらず、地域内でいろいろな史跡があるのは知っていても、なかなか見に行くこともなかった。霜月祭りのある11月は、平日であれば小・中学生も参加していたが、ここ2年は、土日のため、学校では参加していない。

今回、地域に住まれる日高覚さんに大里にある史跡の案内を依頼したところ、快く引き受けて頂き、史跡巡りを行った。神社は多いが、お寺は一つもない大里に、実は以前一つお寺があったことから、いろいろなお話をしていただいた。その後、実際にいろいろな史跡のある現場に中学生を連れて行き、見学をさせることができた。

6 活用の取組の工夫した点

現在中学生には、地元の生徒はおらず、しおかせ留学生が多数を占める。それもあり、地域の自然にふれる機会が多いが、史跡など歴史的なものにふれる機会はほとんどなかった。今回、日高覚さんの案内による地域の史跡の話聞き、実際に見学することで興味をもたせた。また、タブレットPCをメモ帳の代わりに持たせ、気になったことは、すぐにPC上でメモさせた。さらに写真も同時に撮影できることで、プレゼンテーションソフト上で、写真とそのメモを記録してまとめさせた。また、どうしても聞いた話が思い出せなくなりそうなときは、自分たちでタブレットPCのボイスレコーダ機能を使ってお話を後で聞いて書き起こしさせた。

その後の社会科の授業において、史跡巡りで学習し感じたことや印象に残ったことを学習のまとめとして発表させ、身近な地域の特色としてこれらの史跡を観光資源としての可能性を考え、どのように活用できるか話し合いをさせた。

7 取組の様子（研究発表、創作劇等）



8 参加児童生徒・保護者・保存会・教職員等の感想・意見

- ・ 古いお墓を見学していて、書かれている文字を解読するのが楽しかった。古い元号（元禄など）を見たときに、いつの時代なのか大変興味をもてた。
- ・ お寺が大里にあったという事実を知って驚いた。しかも十二代も和尚さんがいて、しかもそのお墓が残っている。大里ってすごいと思った。
- ・ 歴史で習う平氏が本当に大里にいたのだと改めて確認できた。
- ・ 墓石など多くのものが、島外から持って来られている。石とか舟で持ってきたのかなと思うと、昔の人ってすごいですね。